HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道南東海區鮭鱒漁期海況(昭和24年)
Author(s)	小藤, 英登; 藤井, 武治; 鈴木, 恒由
Citation	北海道大學水産學部研究彙報, 3(SPECIAL), 31-32
Issue Date	1953-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/22774
Type	departmental bulletin paper
File Information	3(SPECIAL)_P31-32.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道南東海區鮭鱒漁期海況

(昭和24年)

小藤英登
藤井武治
鈴木恒由

1. 緒言

昭和24年5月より6月に至る間、北海道南東海區に於ける鮭鱒流網試験に伴い局地的に海洋觀測を實施した。觀測の海區は、日高、膽振沖、襟裳沖及び釧路、襟裳沖の3海區であるが、その範囲は廣狭區々で、觀測の時期も夫々異つている。鮭鱒の游泳は比較的表層の淺部に限られていると見られるので、觀測層は表面から100mまでに止めた。

以下水溫、塩分の表及び分布圖を附して各海區別にその海況の概要を記述する。

2. 海況

I. 膽振、日高沖

觀測は5月25日及び26日。觀測地點はSt.1 からSt. 10まで (Fig.1參照)。

水平圖をみると、苫小牧南方 St.9 附近を中心に高溫高鹹な水が東方乃至南東から谷狀に差込んでいるが、これは東進する津輕暖流の分派である。この分派の形狀は寒暖兩流の勢力の他に風の影響によつて大きく支配され、從つて50m層よりは表面に近づくにしたがつて複雜な形狀を示している。塩分33.9%内外、水溫8°C 内外のこの分派の中樞部は50mから100m以深に及んでいるが100m層ではその先端はSt.9 附近に達しているだけである(斷面圖Fig.5, Fig.6參照)。

表面から25m層までの水平圖にみられる惠山東方の低溫低鹹水は、暖流の分派が北上するまへに、この海區に存在した融氷による低鹹水で、これが、暖流分派が噴火灣に近づくに從つて北側膽振から分離して惠山沖に停滯するものである。Fig. をみると大體 St. 1 を中心にその深さが40m深までに及ぶ範囲であることがわかる。

この海區全般に水色はIV～V程度、透明度は暖流分派の中心部であるSt.9が6m、これを中心に南北西に次第に大きく、St. 5, St.8の11mが最高を示し、等透明度線を引けば大體等溫線、等塩分線と同じ傾向にある。

II. 襟裳岬沖

觀測はSt.19からSt.20までを6月10日に、St.25は6月13日に行つた。觀測地點はFig.7參照。

北上する黒潮の先端が100m 以淺に於てSt. 23, St.24 間で顯著な不連續面をなし、襟裳岬を南下する親潮と接觸して東流しながら稍南下している。たゞしこの觀測時には表面に於ては不連續面は殆んど不鮮明になつている。Fig.11の斷面圖では、暖流の先端がSt.19の50m層からSt. 20 の表層にかけて上昇しているが、St.23, St.24 間では不連續面が殆ど直立して、St.23 附近では流速が著しく速いことを示している。25m, 50m 層の水平圖にみられるように、黒潮の接岸によつて親潮系の水は襟裳岬南方の線を境界にその東西で分離して既に別個の水塊となつているものとみられる。

水色は黒潮域でIV～V、透明度は10～11m,親潮域沖合で水色V, 透明度 9m、沿岸寄りの St.22で

は水色XI、透明度は4m、この海區距岸數哩の間は水色の低い透明度のわるい水が續いている。

Ⅱ. 釧路、襟裳岬沖海區

觀測は6月28、29日、觀測地點はSt.26からSt.28まで(Fig.12參照)。

黒潮の先端がSt.29附近に達して西方St.30との間には直立せる顯著な不連續面をなし、50m以淺の上層は北方に向つて次第に延びて水溫、塩分の水平傾度は緩かになつているが、St.28の50m層では下層の親潮との間に著しい躍層がみられる。またFig.16でSt.31の20m層も躍層をなしているが、何れも襟裳東方を反時計方向度に轉流して後退する親潮の中層部が運動部に伴つて稍上昇しているためである。

襟裳岬南方では、6月10日の觀測と殆ど同じ範圍であるにも拘らずSt.33と襟裳岬間には不連續面はみられない。即ち寒暖流の不連續面は必ずしも同じ位置を北上しないのである。

釧路沖でも距岸數浬の間は水色VII以上、透明度6m以下の沿岸水があり、沖合になるに從つて水色IV程度、透明度11～14mと高くなる。この沿岸水と沖合の水とは複雜に入り組んでいて多數の潮目をなしている。

(水產科學研究所業績 第146號)

Fig. 1. Surface, May, 25th~26th, 1949

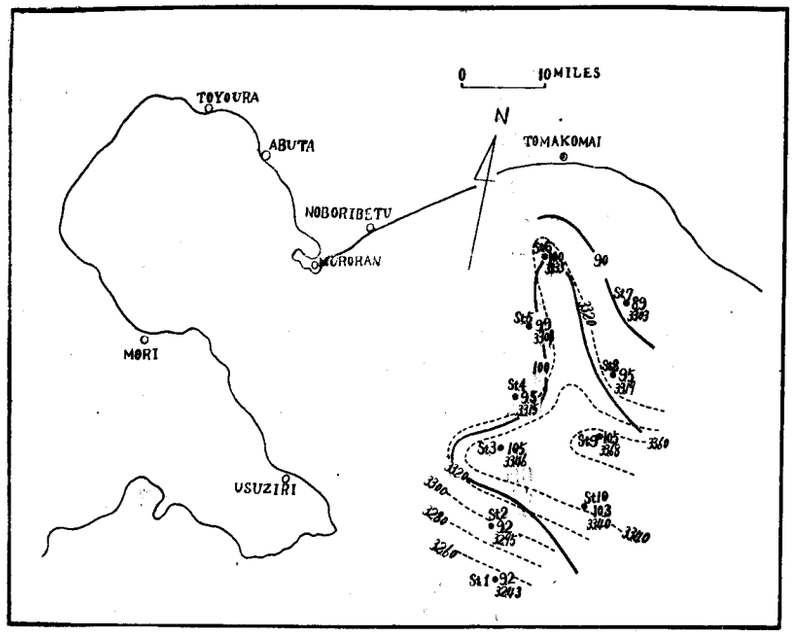


Fig. 2. 10m Layer, May, 25th~26th, 1949

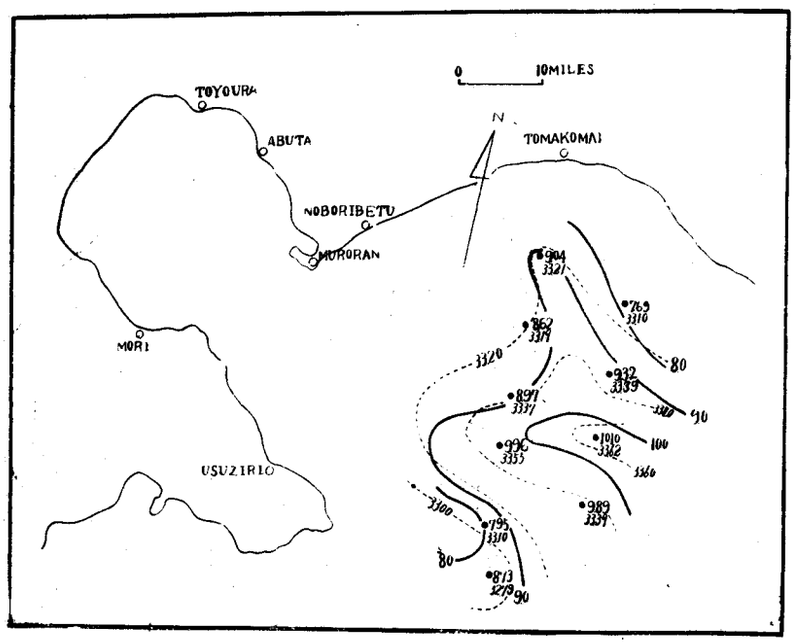


Fig. 3. 25m Layer, May, 25th~26th, 1949

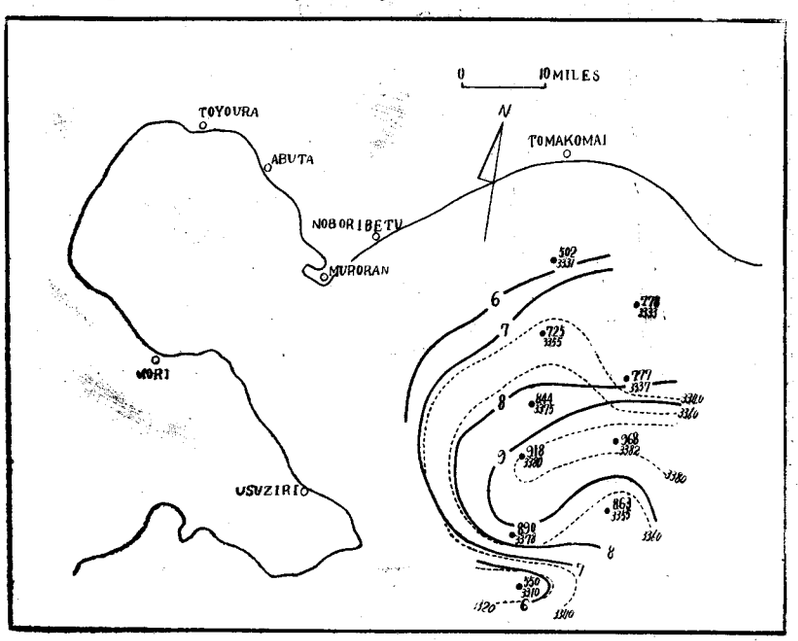


Fig. 4, 50m Layer, May, 25th~26th, 1949

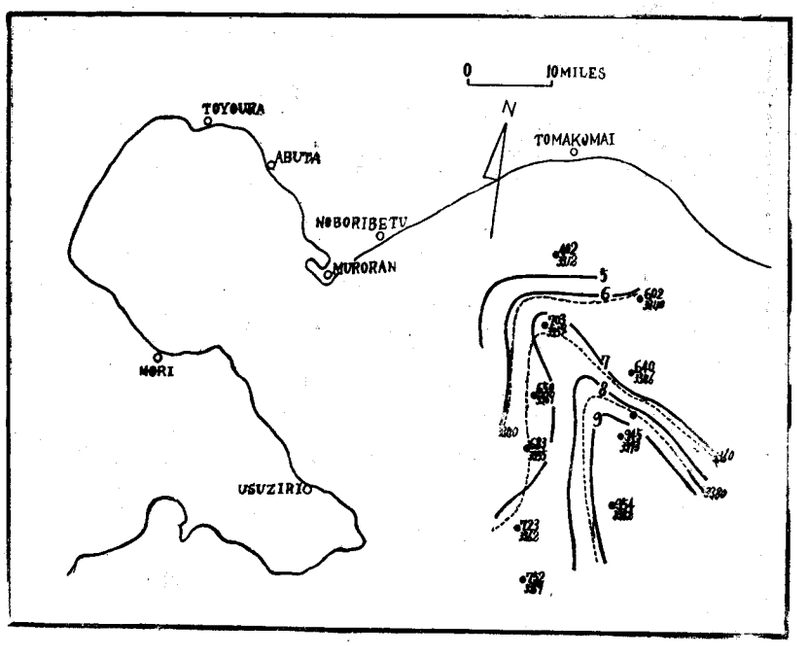


Fig. 5. May, 25th～26th, 1949

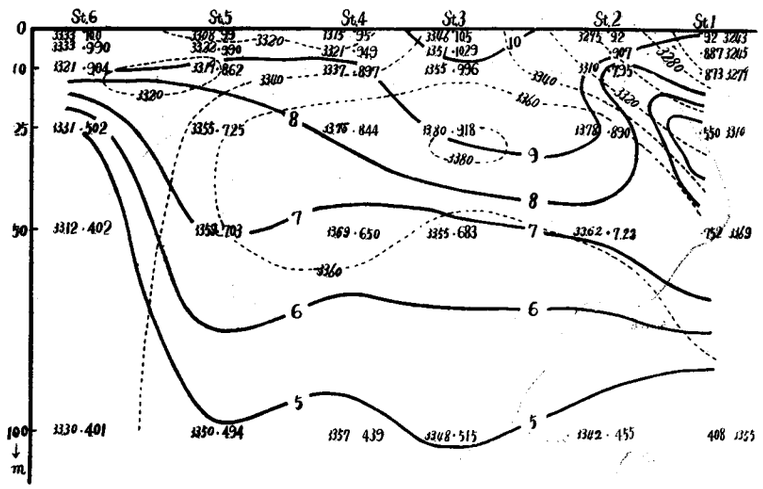


Fig. 6. May, 25th～26th, 1949

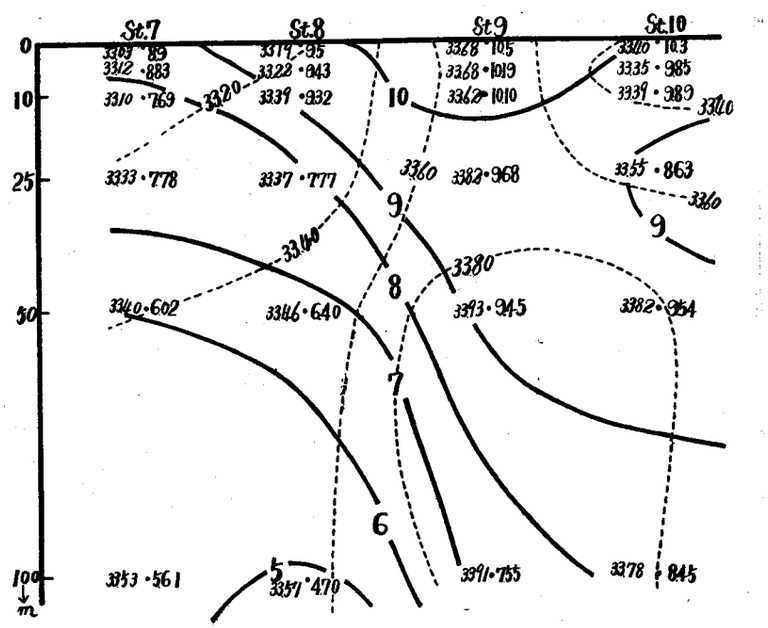


Fig. 7. Surface, June, 10th～13th, 1949

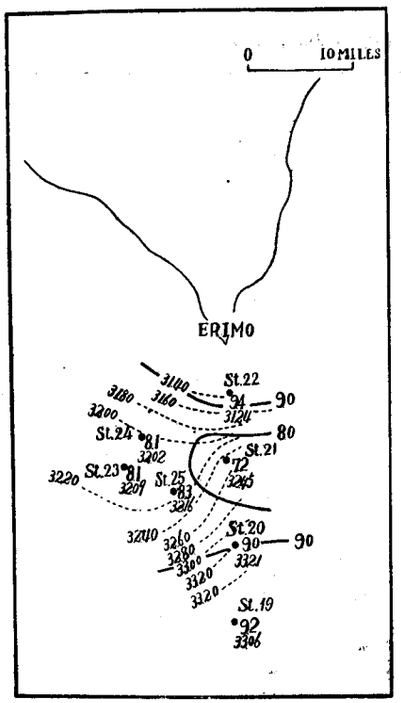


Fig. 8. 10m Layer, June, 10th～13th, 1949

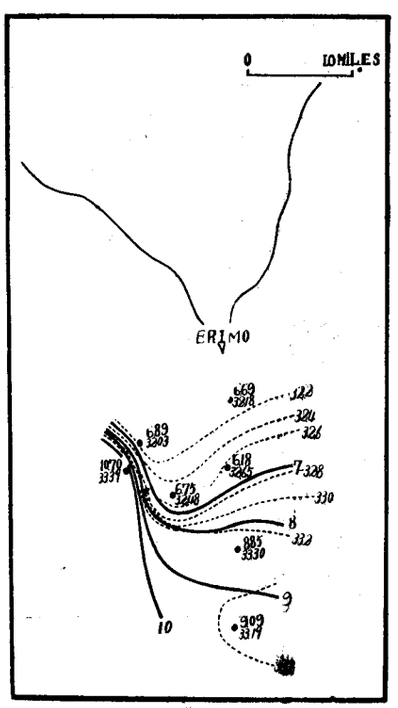


Fig. 9. 25m Layer, June, 10th～13th, 1949

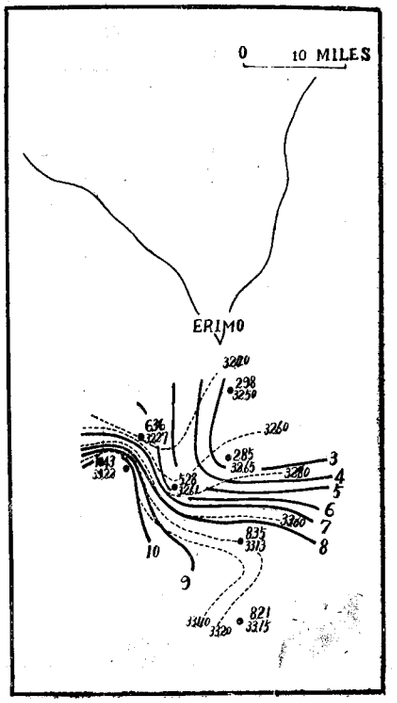


Fig. 10. 50m Layer, June, 10th～13th, 1949

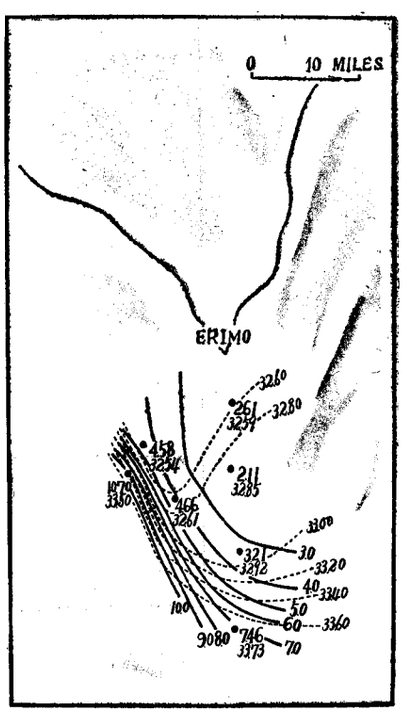


Fig. 11. Surface, June, 28th～29th, 1949

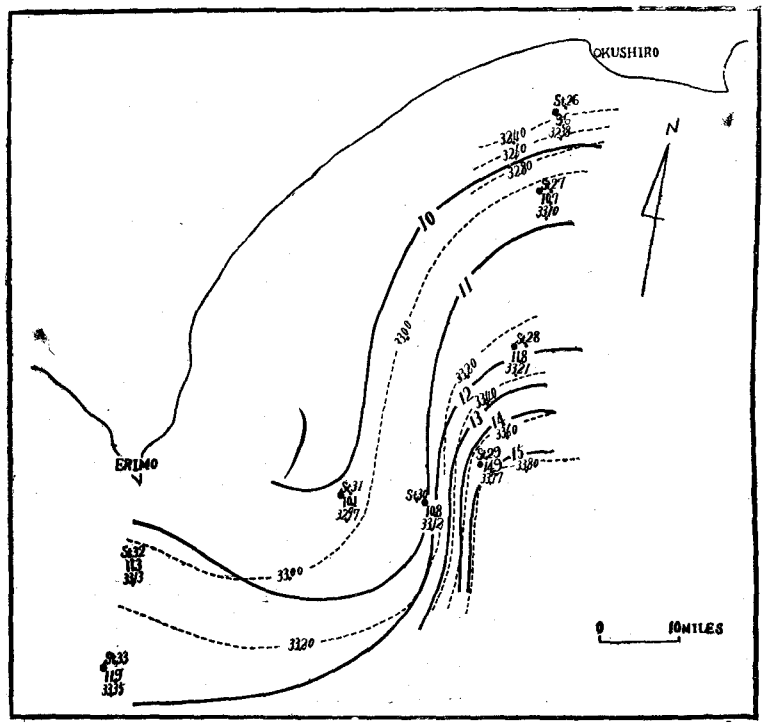


Fig. 12. 10m Layer, June, 28th～29th, 1949

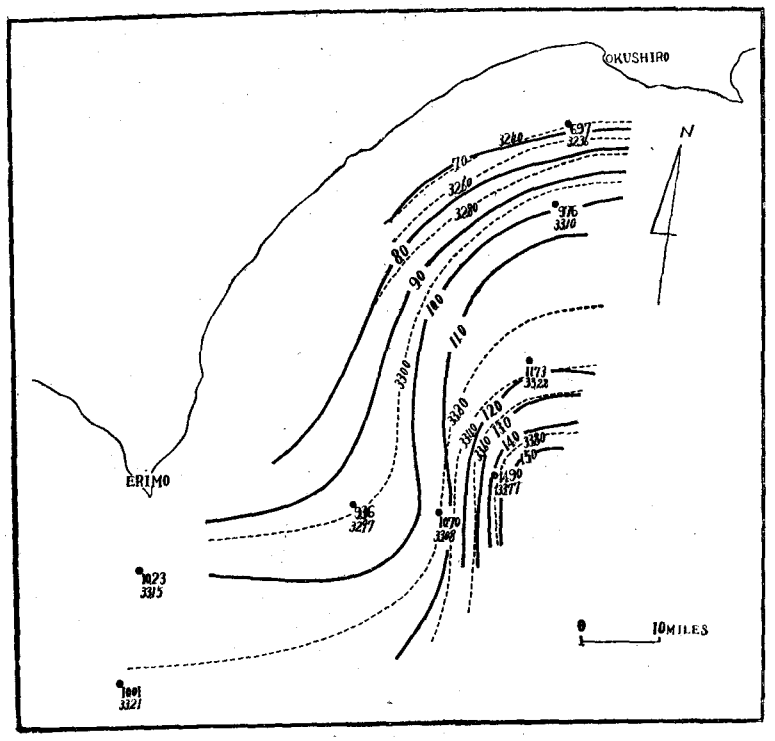


Fig. 13. 25m Layer, June, 28th～29th, 1949

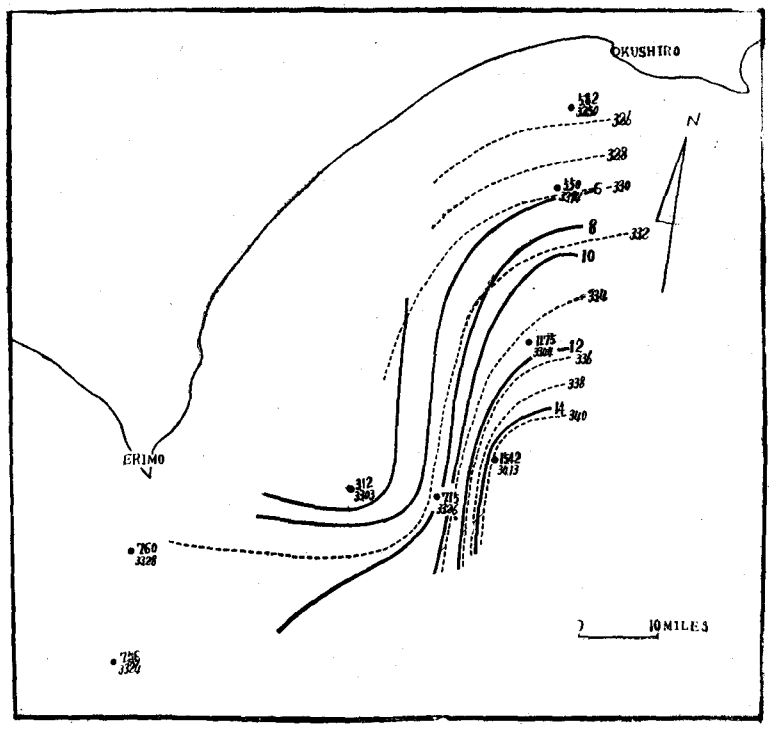
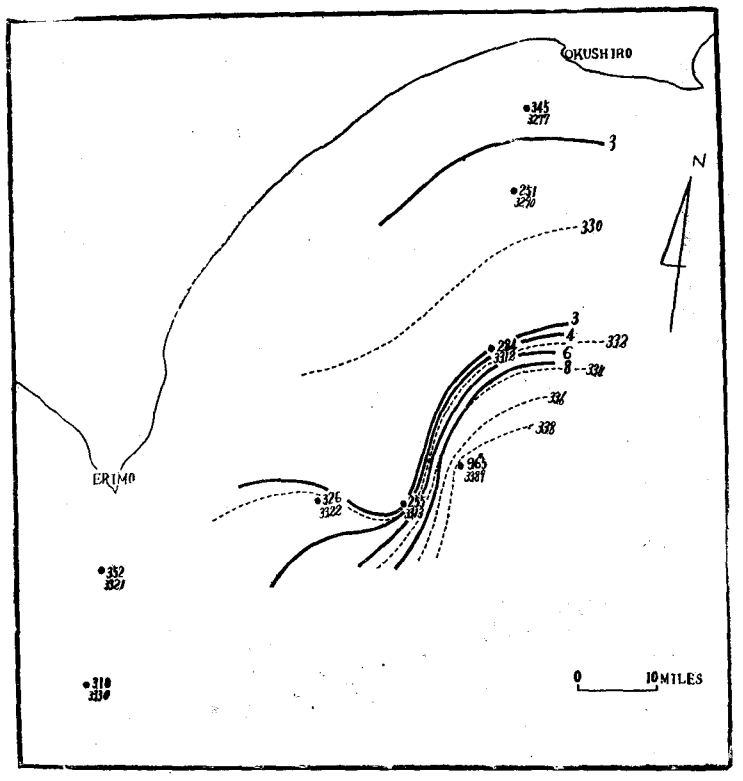


Fig. 14. 50m Layer, June, 28th～29th, 1949



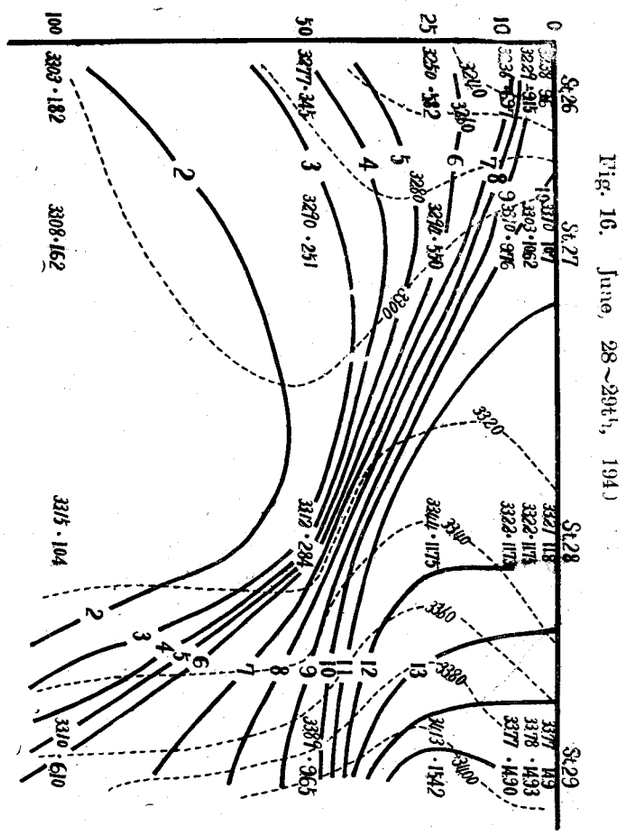


Fig. 16. June, 28~29th, 1943

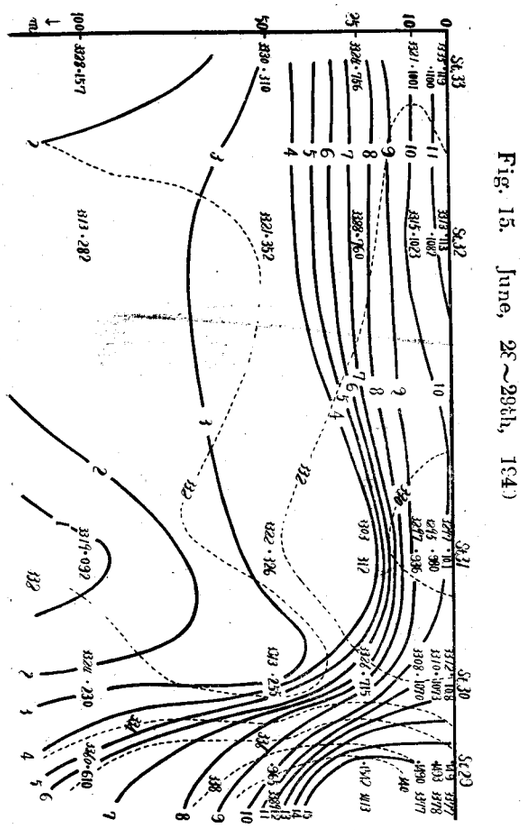


Fig. 15. June, 28~29th, 1943

Table 1 (St.1~St.10) May, 25th~26th, 1949

		St.1		St.2		St.3		St.4		St.5		St.6		St.7		St.8		St.9		St.10	
Depth	m	T°C	S ‰	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S
	0	9.2	32.43	9.2	32.95	10.5	33.46	9.5	33.15	9.9	33.08	10.0	33.83	8.9	33.03	9.5	33.19	10.5	33.68	10.3	33.4
	5	8.87	32.45	9.07		10.29	33.51	9.49	33.21	9.90	33.22	9.90	33.33	8.83	33.12	9.43	33.22	10.19	33.68	9.83	33.35
	10	8.73	32.79	7.95	33.10	9.96	33.55	8.97	33.37	8.62	34.19	9.04	33.21	7.69	33.10	9.2	33.39	10.10	33.62	9.89	33.39
	25	5.50	33.10	8.90	33.78	9.18	33.80	8.44	33.75	7.25	33.55	5.02	33.31	7.78	33.33	7.77	33.37	9.68	33.82	8.63	33.55
	50	7.52	33.69	7.23	33.62	6.83	33.55	6.50	33.69	7.03	33.59	4.02	33.12	6.02	33.40	6.40	34.46	9.45	33.93	9.54	33.82
	100	4.08	33.55	4.55	33.42	5.15	33.48	4.39	33.57	4.94	33.50	4.01	33.30	5.61	33.53	4.70	33.57	7.55	33.91	8.45	33.78

Table 2 (St.19~St.25) St.19~St.24 : June10th St.25, June13, 1949

		St.19		St.20		St.21		St.22		St.23		St.24		St.25	
Depth	m	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S
	0	9.2	33.06	9.0	33.21	7.2	32.45	9.4	31.24	8.1	32.09	8.1	32.02	8.3	32.16
	5	9.03	33.10	8.80	33.32	6.67	32.57	8.39	31.76	10.77	33.39	7.89	32.00	7.94	32.38
	10	9.09	33.19	8.85	33.30	6.18	32.65	6.69	32.18	10.70	33.39	6.89	32.03	6.75	32.48
	25	8.21	33.15	8.35	33.13	2.85	32.65	2.98	32.50	10.43	33.22	6.36	32.27	5.28	32.61
	50	7.46	33.73	3.21	32.92	2.11	32.85	2.61	32.59	10.70	33.50	4.58	32.54	4.66	32.61
	100	4.84	33.50	3.43	33.21	1.94	33.04			5.34	32.86	2.56	32.95	1.72	32.95

Table 3, (St.26~St.33) June 28th~29th, 1943

	St.26		St.27		St.28		St.29		St.30		St.31		St.32		St.33	
Depth m	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S	T	S
0	9.6	32.38	10.7	33.10	11.8	33.21	14.9	33.77	10.8	33.12	10.1	32.97	11.3	33.13	11.9	33.35
5	9.15	32.29	10.62	33.03	17.15	33.22	14.93	33.78	10.73	33.10	9.80	32.95	10.82		11.00	
10	6.97	32.36	9.76	33.10	11.73	33.22	14.90	33.77	10.70	33.08	9.60	32.97	10.23	33.15	10.01	33.21
25	5.82	32.50	5.50	32.94	11.75	33.44	15.42	34.13	8.15	33.26	3.12	33.03	7.60	33.28	7.56	33.24
50	3.45	32.77	2.51	32.90	2.84	33.12	9.65	33.89	2.55	33.13	3.26	33.22	3.52	33.21	3.10	33.30
100	1.82	33.03	1.62	33.03	1.04	33.15	6.10	33.60	2.30	33.24	0.92	33.19	2.82	33.13	1.57	33.28